

## 令和7年度 第12回林芙美子文学賞受賞作品・受賞者プロフィール

令和8年2月3日  
北九州市都市ブランド創造局

報道機関 各位

〈一部訂正のお知らせ〉

令和8年1月30日に発表しました『第12回林芙美子文学賞「受賞者」の決定と「表彰式・記念トーク」の開催』の別紙1資料の大賞受賞資料の受賞作品あらすじに一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

〈訂正後〉  
・徳真

賞	大 賞	
ふりがな 作品名	みちるまち 満ちる街	
ふりがな ペンネーム	やまもと りえ 山本 莉会	
年齢	39歳 (令和8年1月30日現在)	
住所	東京都	
受賞のコメント	奮い立たせてくれた仲間、支えてくれた家族、選考に関わってく ださった皆さまに心から感謝しています。時代と人を書く作家になれ るよう、今後も邁進します。	
取材連絡先	取材ご希望の方は、文学館(TEL 093-571-1505)まで 連絡ください。	

## 【受賞作品あらすじ】

限界集落と化した地元で妻と幼い娘と暮らす徳真は、電力会社の電気主任技術者として勤務する傍ら、父の遺した農地を地元移住者に貸し出している。移住者は集落到ち染めずやがて去り、徳真は地元に活力を取り戻したいと願いつつも疲弊と諦念を抱いていた。

しかしあるとき「スマート農業」を掲げやってきた移住者により集落は激変し、人々は何かに目覚めたようにして生氣を取り戻す。諦めかけた再生への道筋が見えたはずが、徳間(徳真)を受け入れられず、「何か」が思い描いていなかった方向へ大きく変わる恐怖を感じる。妻さえも徳間(徳真)の考えに理解を示さない孤独の中で、やがて徳間(徳真)はこの土地の未来を自分が取り戻すことなどできないのだと悟り追従の生き方へ転向する。

## 【問い合わせ】

北九州市立文学館 (担当) 佐々木、小野  
Tel 093-571-1505 Fax 093-571-1525